

# 日本看護技術学会 第21回学術集会 交流セッション 日本看護技術学会 第5回若手の会 活動報告

開催日時：2023年10月15日 10:40~12:10

開催場所：日本看護技術学会 第21回学術集会 交流セッション 14  
熊本市国際交流会館（大会長：前田ひとみ《熊本大学》）

第21回の学術集会において、若手研究者の支援を目的に交流セッション「第5回若手の会（研究活動推進委員会企画）」を開催しました。今年は若手研究者の悩みを語り合うカフェテリアと題して、お茶と軽食を楽しみながら研究について語り合いました。看護師という共通の資格を持ちつつ、臨床看護師、看護管理者、大学院生、若手教員といった多種多様な立場の方々が参加して下さり、看護技術学会ならではの顔ぶれとなりました。語り合った内容は、現場の看護師が研究をしていく上での悩み、研究時間をどう確保していくか、大学院進学、研究指導方法など多岐に渡りました。

終了後はお互いに名刺交換を積極的に行ってもらい、今後切磋琢磨していく仲間が増えたと思います。研究活動推進委員会は今後もこのような機会を積極的に作り、若手研究者の交流の場を提供していきます。最後に、交流セッションの場を提供して下さった第21回学術集会企画委員の方々に感謝申し上げます。

研究活動推進委員会では、今後も『若手の会』が若手の研究者・臨床家・教育者の皆様への情報提供や情報交換の場になるよう取り組んでまいります。今後ともご参加・ご協力よろしくお願いたします。

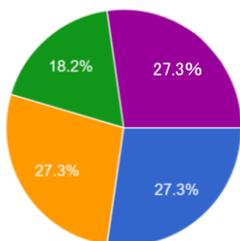
研究活動推進委員会 若手の会 担当

## 【当日の交流セッションの様子】



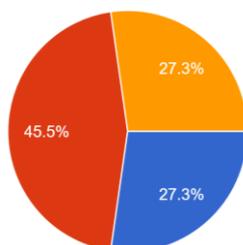
# 日本看護技術学会 第5回若手の会 参加者アンケート集計結果

Q1 今回の交流セッションを  
何で知りましたか



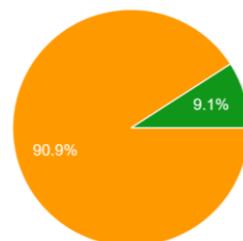
- 日本看護技術学会のHP
- 日本看護技術学会からのメール
- 指導教員からの勧め
- 学会員からの誘い
- 抄録集をみて

Q2 今回の交流セッションに参加した  
きっかけを教えてください



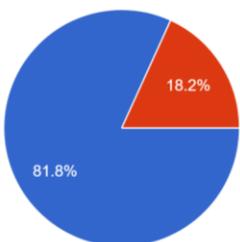
- テーマに興味があったから
- 若手の知り合いを増やしたいから
- 知り合いが参加していたから

Q3 今回の交流セッションの  
時間はいかがでしたか



- かなり長かった
- 少し長かった
- ちょうどいい長さだった
- 少し短かった
- かなり短かった

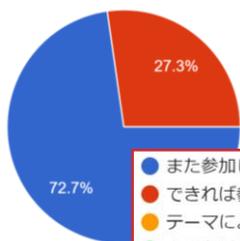
Q4 今回の交流セッションの内容はいかがでしたか<理由>



- とても満足している
- 満足している
- あまり満足していない
- 全く満足していない

- 他の大学の先生方のお話しが聞けて勉強になったから
- 研究を進める理由が、ひいては患者さんのためということを思い起こすことができたから
- 大学の先生方や臨床の方、院生の方など様々な方といろいろなことを話すことができたから
- 同じ若手研究者でも、様々な立場があることが知り、刺激的な内容だったから
- 研究を続ける上で同じような悩みを持つ人と知り合うことができ、とても勇気づけられたから
- 臨床研究支援について、実際に取り組みされている方のご意見を伺えたことは大変ありがたかったから
- 各大学の先生方とも是非連携させていただき、臨床研究につなげていきたいと思ったから
- 様々な立場の方の経験を聞くことができ、キャリア選択の参考になったから

Q5 また次回も参加したいと思いましたが<理由>



- また参加したいと思う
- できれば参加したいと思う
- テーマによっては参加したいと思う
- もう参加しないと思う

- 人脈を増やしたいから
- いろんな方と交流できたから
- 楽しく人脈を広げたいから
- ブースごとに話す内容が細分化して移動式等があればより学びたいことが学べたから
- 悩みを共有できたり、解決法を教えていただいたから
- 様々な立場の方と知り合うことができ、とても楽しかったから
- オンラインで2回ほど参加しましたが、やはり対面でお話してきたのが良かったから

Q6 次回に希望するテーマや研究活動推進委員会への要望

【希望するテーマ】

- 研究費申請のコツや経験について
- 抄録会など
- 今回のようなざっくばらんに話せるテーマ（参加する人も変わると思うので、新たな出会いを楽しみに参加したい）